

10 月になり RIT のキャンパス内の草木は、様相を変え秋の到来を実感させてくれます。金沢と比較してもこちらの方が寒く、一日だけではありますが少し雪も降りました。

本報告書では、私が受講している 4 つのクラス、3 つの英語学校の授業と 1 つの工学部の授業について記します。私は英語学校でアカデミックのクラスを受講しています。9 月の報告書で記したように、この授業のレベルから専門科目の受講が可能となります。そこで、私は、工学部の授業から静力学を受講しています。

この授業は、金沢工業大学で学習したことがあり、再度、英語で学習してみようと思いこの科目を選択しました。学期が始まる前の科目を選択する段階では、生徒間で話し合いをするようなクラスを受講しようと考えていました。そこで、最初に受講した授業は、環境や倫理について議論するクラスを選びました。しかし、これはオンライン上でチャットを使つてのコミュニケーションで私の期待していた内容とは異なるものでしたので、この授業を取消し（学期の最初の一週間であれば授業の取り消しとその分の追加が可能です）静力学を再度選択をしました。

静力学の難易度は、大学一年生向けのものですので公式や解法など身近な内容でしたが、それを英語の受けとなると苦戦しました。私が難しいと感じた一番のポイントは、専門用語です。専門用語を理解できないと話の内容が全くわからないということはありませんが、クラスの中で何度も繰り返されるのでこれを予習の段階で理解することが大切であると思いました。

英語学校からは、リーディングライティン（英作文について）、ラングエイジアナラシス（文法について）、スピーキング/リスニング（話すことについて）の 3 つを受講しています。

まず、リーディングライティンの授業では、1)記事を読む・内容の理解、2)引用、要約、文章の展開などについて学ぶ、3)前ステップの練習、アウトプットのサイクルで進められています。英作文は、いくつかの要素からなり、例えば、イントロダクション、ボディ、コンクルージョンで構成されます。ボディパラグラフでは、問題に対する回答に信憑性をもたせるために他の記事から引用、要約します。要約をするときに、私は、頻繁に同じ単語や動詞、構文を使ってしまふことがあり自分の文章能力の低さ、英作文の大変さを感じながら学習しています。また、簡単な文章を読むときにネイティブの洗練された英文と私の未熟な英文の違いを実感させられます。

次に、文法を学習するクラスについて記します。このクラスでは、英語の文法について、具体的にこれまで関係代名詞、名詞節、文章間の繋がりなど学習しました。高校で学習した内容ではありますが、基本的な内容から、高度な表現方法など私にとって身近ではない内容まで、文法について詳しく学習しています。このクラスで一番難しいと感じたことも英作文でした。先述したように英作文では、文法的に文章と文章のつながりを持たせた文章を作成する必要があり、これを意識したものを作ろうとすると多くの時間が必要となります。他にも、学習した内容をアウトプットすることを目的としたスピーチを行い、自分の理解を確かめるなど知識の取り込みと出力のバランスのとれた授業だと思えます。

最後に、話すことを目的とした授業についてです。これまでに、プレゼンテーション、専攻に関するビデオの作成、就職面接のロールプレイングを行いました。いずれの課題に関してもクラス内でビデオ撮影されており、このビデオを宿題として見てから、次の授業で先生を交えて学生と共に評価をしました。これには、自己評価も含まれているので自分の英語の能力がどのようなものなのかも知ることができます。このような課題、ビデオのフィードバックから、自分の知っている英語しか話せないことがわかりました。一見当たり前のように聞こえますが、英語のみの生活を過ごしてこれを実感させられました。例えば、自分の知らない簡単な言い回し方は、アメリカ人が話してその内容を理解はできてもこれを自分が使おうとすると簡単にはできません。また、単語に関しても、知らない、聞いたことのない単語は、文章の前後から推測できても聞き取ることができません。つまり、自分の使ったことのない英語、単語は日常生活で使うことはできません。これを克服するには、やはり毎日の努力が重要だと思ひ、日々英語に打ち込んだ生活を送っています。

初めて6月にアメリカに来て授業を受けたころを思い返してみると、毎日、先生の発言することに集中して一語一句聞き逃さないように必死でした。授業の大筋は理解できても先生言っている内容の10割は理解できていませんでした。例えば、重要な内容はトーンを変える、同じ内容を言い換えなどして強調されるので理解できました。しかし、それ以外の学習する内容と関係のないことや、ちょっとした一言ひとことが聞き取れずにフラストレーションとなっていました。しかし、最近、英語の授業にもなれ先生の仰っている内容がリラックスして聞き取れるようになりました。そして、少しずつではありますが、この文章を書きながらこれまでを思い返して自分の成長を実感しています。